

コストを抑え安全性とデザイン性を両立

木質耐震シェルター70K (ナナマルケー)

地震・台風などの自然災害の多い日本では、住宅の安全性は人命を守るために最低限必要なことと言えます。「もし、大きな地震や台風が来た時にはどうしたらいいのか」と不安を持って暮らすことほど辛いことはありません。長年住み慣れた家全体を耐震改修するには高額な耐震改修費用が必要です。安心して暮らすために家の中につくる避難場所「耐震シェルター」はこれからも安心して暮らすために必要な安全性を提供します。



製品情報

耐震シェルターとは？

地震による家屋の倒壊から一部の空間を確保することで命を守る装置として「耐震シェルター」があります。寝室などの個室、リビングルームなど、既存住宅内の部屋単位で設置することができる耐震シェルターは、大掛かりな耐震改修工事の必要がありません。

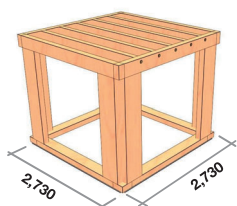
70Kの特長

「木質耐震シェルター 70K」は、木造ラーメンフレームによるシェルターであり、「耐震構法 SE構法」の構造技術を用いた製品です。木材の柱・梁で構成される架構のため、お部屋にそのまま設置が可能です。また、施工期間も短いため、お住まいになりながらの工事も可能です。

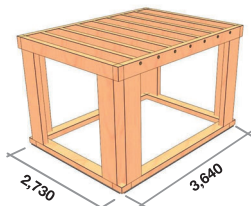
選べるサイズ

「木質耐震シェルター 70K」は、戸建住宅の約 4.5 畳から 8 畳程度のお部屋を想定して販売しており、また、それ以外の部屋サイズもご検討いただけます。施工にあたっては、お客様のお部屋を拝見させていただき微調整を行います。

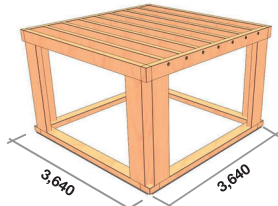
本体価格



4.5畳タイプ



6畳タイプ



8畳タイプ

東京都などの自治体にて、補助金認定商品となっております。

助成金については各自治体、もしくは耐震住宅100%実行委員会にお問い合わせください。

左記サイズ以外の製品についてもご相談ください。別途、お見積もりさせていただきます。

価格は本体製品の販売価格となります。設置に掛かる費用並びに運搬費は別途発生いたします。

※本耐震シェルターは、木造戸建住宅向けの製品です。
※本製品は、当団体に加盟する社員工務店を通じて納品、設置施工を行います。
※二階建て以上の木造住宅の場合、設置できるお部屋は一階部分となります。
※アパートやマンションなどの集合住宅の居室への設置はできません。

耐震シェルターは
助成金制度
を利用できます

安全性

日本初、木造ラーメンフレームで耐震シェルターを実現

「木質耐震シェルター 70K」は、日本国内の実験施設の最大荷重 10 トンにも耐えられることが確認できており、実際の住宅に設置した状況下においては、少なくとも 70KN（7トン）までの荷重に耐えられる性能を有しています。

近畿大学建築学部建築学科村上研究室と株式会社エヌ・シー・エヌが、共同で耐震シェルターの実大実験を行っています。



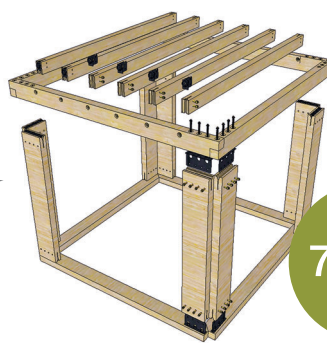
木質耐震シェルター 70K 耐震実験結果

終局水平耐力

101.7 KN (10トン以上)

鉛直荷重

46.8 KN (4トン以上)



対荷重
70KN
以上*

※実験結果による

施工実例

「家の中」に設置するから、既存のお住まいを壊しません。

「木質耐震シェルター 70K」は、住宅の内部で施工を行い設置するため、基本的にお部屋の壁や柱・梁などは壊さずそのまま生かします。部屋自体はひと回り小さくなりますが、木の質感が感じられる安心で安全な空間が実現します。



耐震に。
100%の家を日本の

一般社団法人 耐震住宅100%実行委員会

〒108-0075 東京都港区港南 1-7-18 A-PLACE 品川東 一般社団法人 耐震住宅100%実行委員会事務局

tel. 03-6872-5790 fax. 03-6872-5791 e-mail info@taishin100.or.jp ☎ 0800-919-4800